

<タービン建屋地下のたまり水の処理>

◇高濃度の放射性物質を含むたまり水の処理設備及び貯蔵設備の状況

[処理設備]

- ・6/17 20:00 放射性物質除去装置の本格運転を開始。
- ・6/24 12:00 淡水化装置における処理を開始。
- ・6/27 16:20 循環注水冷却を開始。(1～3号機の原子炉注水を、ろ過水タンクからの注水に加え、水処理設備の処理水を利用。)
- ・7/2 18:00 ハッファタンク設置工事完了し、ハッファタンクを経由した循環注水冷却を再開。
- ・7/12 8:51 凝集沈殿装置において、薬液注入ライン接続部付近に漏えいを確認し、漏えい箇所の修理のため、水処理設備を停止。金属製コネクタの腐食および漏えいした水の外部への拡散がないことを確認。なお、原子炉への注水は継続。
16:19 当該コネクタを耐腐食性金属に交換後、系統のフラッシングおよびセシウム吸着塔の切替えを実施。
16:28 水処理装置を起動。
16:58 水処理を再開。
- ・7/13 13:07 ベッセル交換に向けたフラッシング実施中に、凝集沈殿装置の薬液注入ライン接続部付近に漏えいを確認(7/10、12 漏えい箇所とは異なる箇所)。現在、フラッシングを停止し、漏えい箇所および原因を調査中。なお、原子炉への注水は継続。

※ベッセル交換に向けたフラッシングのための水処理設備の一時停止。

- ・ 6/23～26、6/28～30、7/2～3、5、7～8、7/13 11:00～

[貯蔵設備]

6/8～ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付中。

◇トレンチ立坑・各建屋地下のたまり水の移送状況(7/13 7:00 時点)

号機	排出元→移送先	移送先の状況
2号機	2号機トレンチ立坑→集中廃棄物処理施設プロセス主建屋 4/19 10:08～5/26 16:01、6/4 18:39～6/8 14:20、 6/8 18:03～6/16 8:40、6/22 9:56～6/27 9:02、 6/27 17:07～7/7 15:10、7/13 10:09～	[プロセス主建屋] 水位:O.P.+4,427mm (7/12 7:00 から 18mm 下降) (水位上昇累計:5,644mm)
3号機	3号機タービン建屋 →集中廃棄物処理施設雑固体廃棄物減容処理建屋 5/17 18:04～5/25 9:10、6/18 13:31～6/20 0:02 3号機タービン建屋→集中廃棄物処理施設プロセス主建屋 6/14 10:05～6/16 8:46、6/21 15:32～6/27 15:44、 6/27 17:00～6/28 9:58、6/30 8:56～7/9 14:49、7/10 15:15～	[雑固体廃棄物減容処理建屋] 水位:O.P. +3,416mm (7/12 7:00 から 15mm 上昇) (水位上昇累計:4,142mm)
6号機	6号機タービン建屋→仮設タンク 5/1～6/22、6/30～7/9 随時、7/11 10:30～16:30 仮設タンク→メガフロート 6/30～7/5、7/7～9、7/11～12 随時、7/13 10:00～	—

◇トレンチ立坑・タービン建屋の水位(7/13 7:00 時点)

	トレンチ立坑(グレーチング上面～水面まで)	タービン建屋
1号機	O.P.+850mm (>3150mm) 7/12 7:00 と同じ	O.P.+4,920mm 7/12 7:00 から変化なし
2号機	O.P.+3,601mm (399mm) 7/12 7:00 から 35mm 上昇	O.P.+3,600mm 7/12 7:00 から 32mm 上昇
3号機	O.P.+3,745mm (255mm) 7/12 7:00 から 12mm 下降	O.P.+3,635mm 7/12 7:00 から 18mm 下降
4号機	—	O.P.+3,647mm 7/12 7:00 から 17mm 下降

・1号機原子炉建屋水位: 7/13 7:00 O.P.+4,313mm 7/12 7:00 から 32mm 上昇

<放射性物質のモニタリング>

◇海水核種分析結果(参考値)

炉規則告示濃度限度 I-131:40Bq/L、Cs-134:60Bq/L、Cs-137: 90Bq/L

採取場所	採取日	採取時間	濃度限度比(倍)		
			ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137
福島第一 5~6号放水口北側約30m	7/12	11:50	ND	0.90	0.49
福島第二北放水口付近(福島第一から約10km)	7/12	8:10	ND	ND	0.06

以下7地点(計14箇所:沿岸[上層]、沖合約3km、5km[上・下層]、沖合約30km[上・中・下層]の7/12採取分)は全て検出限界値未満。福島第一1~4号機放水口南側約330m、楢葉町岩沢海岸付近(福島第一から約16km)、相馬市沖合約3km、5km、南相馬市鹿島沖合約5km、南相馬市沖合約30km、浪江町請戸川沖合約30km

<使用済燃料プールの冷却>

号機	冷却方法	冷却状況	プール水温度
1号機	燃料プール冷却浄化系	7/13 予定なし	—
2号機	循環冷却システム	運転中(5/31~)	35.0℃(7/13 11:00)
3号機	循環冷却システム	運転中(6/30 18:33~)	31.7℃(7/13 11:00)
4号機	代替注水設備	7/13 予定なし	82℃(7/8 16:00)*

*7/9~使用済燃料プール温度遠隔監視装置電源一時停止中(次回使用済燃料プール・原子炉ウエルへの注水時に確認予定)

<原子炉圧力容器への注入・原子炉の状況>(7/13 11:00時点)

号機	注入状況	給水ノズル温度	原子炉圧力容器下部温度
1号機	淡水注入中(約3.5m ³ /h)	116.8℃	102.8℃
2号機	淡水注入中(約3.5m ³ /h)	111.7℃	122.5℃
3号機	淡水注入中(約9.0m ³ /h)	149.6℃	117.1℃

【4号機】【5号機】【6号機】【共用プール】特に変化なし。

<原子炉格納容器内への窒素ガス封入>(7/13 11:00時点)

号機	原子炉格納容器圧力	窒素ガス封入累積量*1
1号機	156.3kPaabs(4/7 1:20)→143.7kPaabs	約64,300m ³
2号機	20kPaabs(6/28 19:00)→15kPaabs**2	約4,600m ³

*1:概算値、*2:状況推移を継続確認中

<その他>

- ・4/10~ 作業環境改善として遠隔操作による屋外の瓦礫撤去を継続実施。
- ・5/10~ 3号機原子炉建屋内・建屋周辺等のロボットによる瓦礫撤去作業を実施中。
- ・6/3~ 港湾関連施設の復旧工事を実施中。
- ・7/12~ 取水路開渠内の止水対策として鋼管矢板設置工事を開始。
- ・6/7~6/20 4号機原子炉建屋使用済燃料プール底部の鋼製支柱材搬入および組立実施。
- ・6/21~ コンクリートおよびグラウト充填実施中。
- ・6/28~ 1号機原子炉建屋カバー設置に向けた本体工事实施中。
- ・7/6 4号機使用済燃料プール循環冷却システム構築のための弁の閉操作を実施。
- ・7/8 4号機使用済燃料プール循環冷却システム構築のための残留熱除去系配管の健全性確認に向けた通水試験を実施。
- ・7/12 11:22~ 4号機原子炉ウエル・機器貯蔵プールへの水張りを開始。その後、当該注水ラインの接続部からの水漏れを確認したため、12:03に注水を停止。
- ・7/13 11:50~ ホース交換およびリークチェックを実施し、注水を再開。その後、ポンプ吐出側ホース接続部(7/12とは異なる箇所)に水漏れを確認したため、12:45に注水を停止。
- ・7/12~13 3号機原子炉建屋開口部においてダストサンプリングを実施。
- ・7/12 13:30~13:45 3号機原子炉への窒素封入配管の接続作業を実施。
- ・7/13 6:30 5号機原子炉残留熱除去系において、屋外仮設残留熱除去海水系ポンプ用配管の交換作業のため冷却ポンプを停止。
- ・7/13 10:58 原子炉残留熱除去系運転を再開。
- ・7/13 13:00頃 正門の線量率を測定していた可搬型モニタリングホースの表示がゼロになっていることを確認。現場に異常がないことから14:55頃、免震棟電源を再起動したところ、正常な値に復帰。

以上